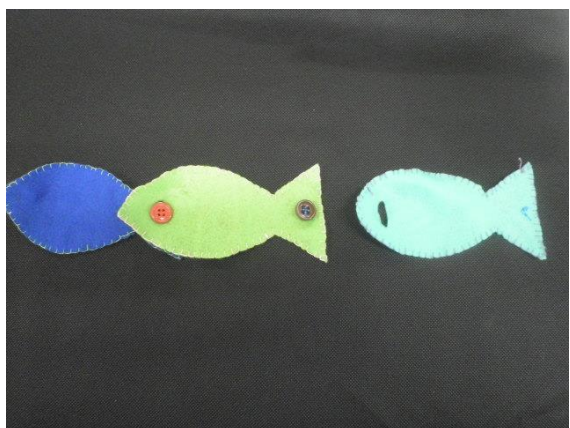
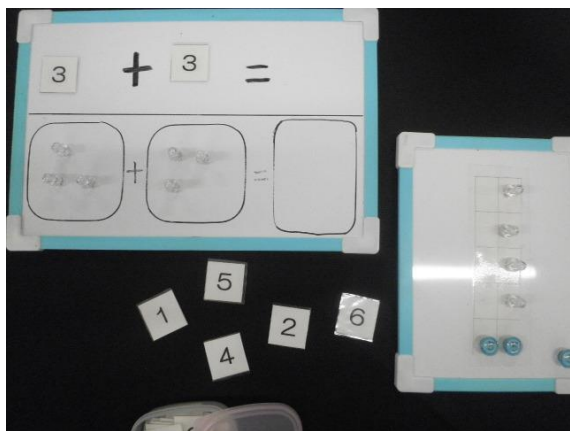


## 小学部（知的障害教育部門）



### たし算ボード

#### ねらい

- ・具体物を使って計算ができる。

#### 使い方

- ・マグネットピンを利用して、たし算をする。
- ・5本になったら5のカードマグネットを使用する。

### ひも結びの練習

#### ねらい

- ・2本のひもの色を変えることでひも結びのやり方がわかりやすくなる。
- ・最後は同じ色のひもを使ってひも結びを行う。

#### 使い方

- ・かた結びから始め、段階に合わせて蝶結びの練習に移行していく。

### おさかなボタン

#### ねらい

- ・様々な大きさのボタンを使用したり、はめる部分の幅を変えたりすることで力加減を調節してボタンのはめ外しができるようになる。

#### 使い方

- ・手本を見て、ボタンのはめ外しを行う。



## ことば（マッチング）

### ねらい

- ・見本の単語カードを見て、ひらがなチップを一文字ずつ、照らし合わせて置けるようする。
- ・絵をつけることで、その文字が何を示すかイメージできるようにする。

### 使い方

- ・教員が見本となる単語カードを置き、下の枠の中から児童が文字チップを置く。その後、答え合わせを行う。



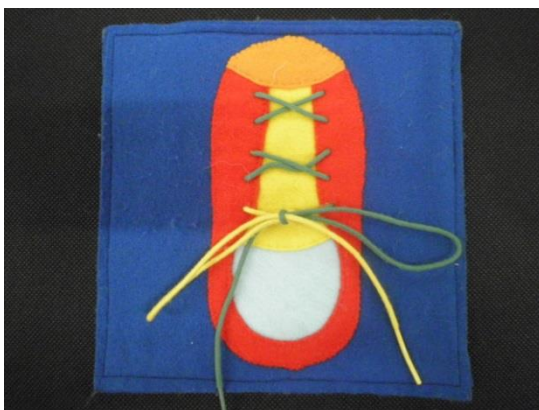
## カテゴリー分け教材

### ねらい

- ・写真カードや絵カードを見て「動物」や「食べ物」等大きい概念（カテゴリー）に分けることで、言語理解を深める。
- ・絵をつけることで、その文字が何を示すかイメージできるようにする。

### 使い方

- ・表を置き、写真や絵カードが入っている容器を児童の前に置く。終わったら教員と一緒に確認する。



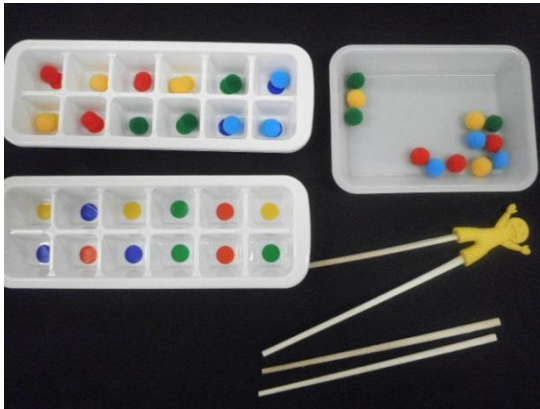
## 蝶結びを覚えよう

### ねらい

- ・左右のひもの色を変えることで、視覚的に分かりやすく、蝶結びの練習ができる。

### 使い方

- ・机の上に置き、児童・生徒が扱いやすい位置で工程を確認しながら練習する。



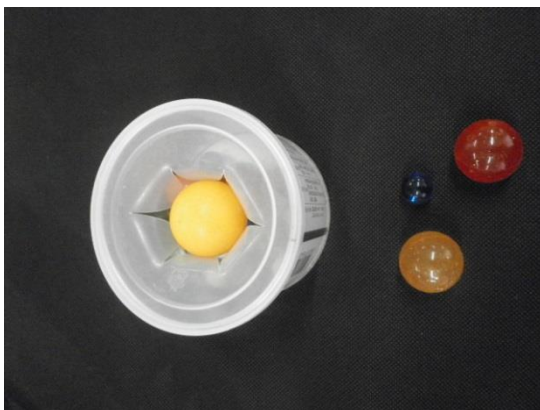
## お箸練習キット

### ねらい

- ・箸の持ち方を身につける。
- ・モールの色とシールの色を対応させることで、注視する力を身につける。

### 使い方

- ・10個入りの製氷皿にドットシールを貼り、ドットシールの色に対応したモールを箸でつまみ、入れる。



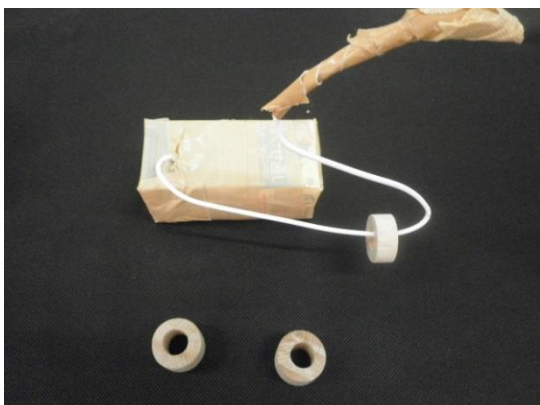
## プットイン（ボール）

### ねらい

- ・目と手を使うことで手元を意識する。
- ・ビー玉やピンポン玉など入れるものの大きさを変えることで指先・手の平を使うことができる。

### 使い方

- ・ビー玉やピンポン玉を指や手を使って押し入れる。



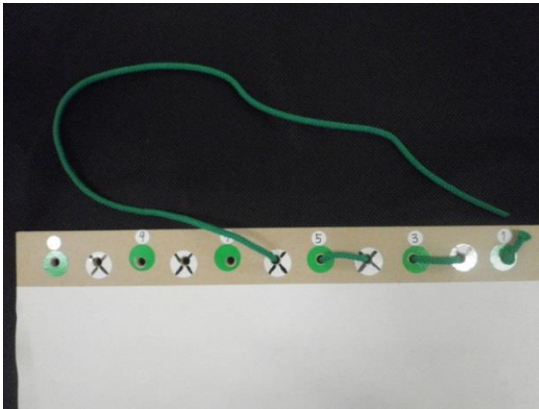
## 棒さし

### ねらい

- ・実態に応じてワイヤーを曲げることで、手元を意識して操作する。

### 使い方

- ・棒に木の輪を通す。



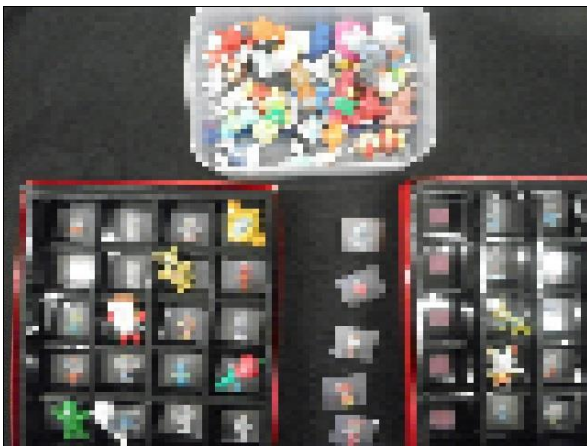
## ひも通し（並縫い）

### ねらい

- ・手元を見る。数を覚える。色を覚える。並縫いができるようになる。

### 使い方

- ・緑の穴にひもを通す。数字の順番にひもを通す。



## キャラクターのマッチング

### ねらい

- ・分別学習。 ・具体物と絵カードの一致。
- ・子供の好きなキャラクターを採用することで、興味・関心を引き出す。
- ・同じキャラクターでも手に持っている・両手を上げている等の違いがあるので注視する力を養うことができる。

### 使い方

- ・実態に応じて、マッチングの数を減らすことも可能。
- ・このキャラクターは何？と問いながらの学習ができる。



## ボタンの練習

### ねらい

- ・大きめのボタンなので、取り組みやすい。
- ・ボタンはめの練習になる。・手元を見てできる。

### 使い方

- ・ひも通しの要領でボタンをはめたり、外したりして行う。



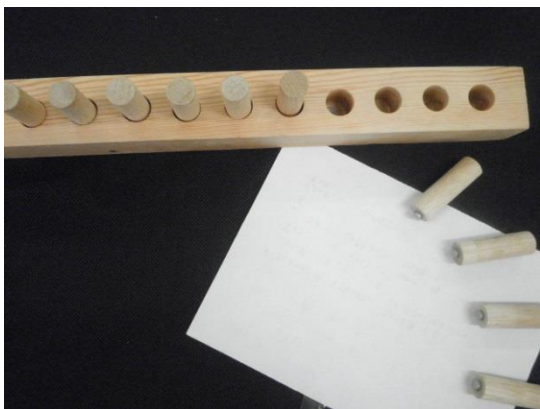
## 写真&絵カードによる二語文の構成

### ねらい

- ・写真や絵カードを利用したコミュニケーションツールの獲得（カードやサインでの発信）
- ・発語のある児童は、場面に応じた適切な言葉の使い方を知る。

### 使い方

- ・教員が二語文を言い、それに応じた写真&絵カードを児童が呈示する。
- ・呈示した写真&絵カードの二語文を教員と一緒にサインで表したり、(発語のある児童の場合)言葉に出して言う練習をする。



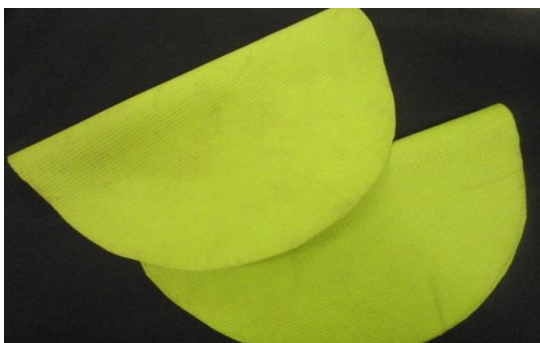
## ペグさし教材

### ねらい

- ・目標物をよく見ることで、ペグの先にマグネットを付け、「入れた」という感覚がより明確になるようにした。
- ・ペグさし課題→色分け課題・数の学習等色々な課題に発展していけるようにあえて最初は無色にした。

### 使い方

- ・「入れる」「出す」の操作。
- ・「ここに入れて」等言葉かけをしながら進めていく。



## みどりマット

### ねらい

- ・ダンスの時に、立ち位置が分かるように“ハス葉”に見立てたもの。
- ・色が明るく、いろいろな用途につかえる。

### 使い方

- ・立ち位置を示す。
- ・注目してほしい物を載せる。